

としょかんひろば

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2021年3月 第238号

Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

** 図書館カレンダー **

はお休み（第4金曜日は原則整理休館日）

永源寺 愛東

・・澤田弘行写真展・・

東近江のトンボと野の花

永源寺図書館

開催中～3月21日(日)

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

湖東

・・新井庸子紋切作品展・・

本を旅する

世界を旅する

開催中～3月29日(月)

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

** 映画会 **

<永源寺図書館>

27日(土) 14:00～15:50 「家族ゲーム」(邦画)

<湖東図書館>

6日(土) 14:00～15:35 ★要申込

「つつんでひらいて」(ドキュメンタリー映画)

13日(土) 14:00～15:50 「卒業」(洋画/字幕)

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時～18時
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時～17時
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時～18時
(木曜日のみ20時まで)
tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

** ごぞんじですか **

インターネットで、図書館の資料を検索したり
本や雑誌のバックナンバーを予約することができます。
右のQRコードから、図書館ホームページにアクセス
してみてください。

※予約には図書館で発行するパスワードが必要です

図書館ホームページ→



あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

御朱印でめぐる全国の稲荷神社

京阪神街の中華。

両親が元気なうちに“実家じまい”はじめました。

骨と関節のしくみ・はたらきゆると事典

しゃべらなくても楽しい！シニアの1、2分間認知症予防体操50 斎藤 道雄／著

かゆみをなくすための正しい知識

順天堂かゆみ研究センター／著

痛くない！疲れない！歩き方の教科書

地球の歩き方編集室／著

地球の歩き方

京阪神エルマガジン／編

京阪神Lマガジン

大井 あゆみ／著

光文社

徳永 明子／画

永岡書店

齋藤 道雄／著

黎明書房

順天堂かゆみ研究センター／著

毎日新聞出版

木寺 英史／著

朝日新聞出版

『服のはなし』 行司千絵／著 岩波書店

「京都新聞」記者の行司さんは、服をつくる人でもあります。洋裁の技術は独学ながら、ご自身やお母さま、親しい人たちにつくった服が評判になり、個展を開いたり作品集を出版したりするほど。衣料品が工業製品として大量につくられ、大量に処分されてしまうこの時代に、手づくりの服の向こうにはなにがあるのでしょうか。素材をつくる人、デザインする人、着る人など、服のまわりにいる人々へのインタビューと、自分の歩んできた道をよりあわせ、行司さんの服への思いがみつづられています。



あたらしい暮らしを作る。

竹村 真奈／編著

翔泳社

着るのが楽しい着物リメイクのきほん

朝日新聞出版

ラクなのにキレイなシルエット作りたくなるサロペットとパンツ

ブティック社

柄で彩る畳縁の小もの

日本ヴォーグ社

いちばん親切でおいしい低温調理器レシピ

脇 雅世／著

世界文化社

てんきち母ちゃんの15分！スープひとつで満足ごはん

井上 かなえ／著

講談社

季節の果物で作るおいしいジャムレシピ100

飯田 順子／著

主婦の友社

魚屋だから考えた。クリトモのかんたん魚レシピ

栗原 友／著

文藝春秋

社会・教育・福祉

手引ろくろの文化史

小椋 裕樹／著

吉川弘文館

ただいま収蔵品整理中！

鷹取 ゆう／著

河出書房新社

これからの哲学入門

岸見 一郎／著

幻冬舎

テレビは原発事故をどう報道したか

小田桐 誠／著

秀和システム

朝鮮戦争を戦った日本人

藤原 和樹／著

NHK出版

市町村名のつくり方

今尾 恵介／著

日本加除出版

今日ヤバイ屋台に行ってきた

坪和 寛久／著

KADOKAWA

自分の頭で考える日本の論点

出口 治明／著

幻冬舎

『新型コロナからいのちを守れ！ 理論疫学者・西浦博の挑戦』 西浦博&川端裕人／著 中央公論新社



厚生労働省クラスター対策班の中核でデータ分析に従事し、「8割おじさん」と呼ばれた数理モデルの第一人者、西浦博氏。未知のウイルスとの闘い、専門家による情報開示への挑戦、政治家・官僚との葛藤など、流行初期から「第一波」を乗り切るまでの激動の半年間が綴られています。自分の使命に真摯であるがゆえに、時に大きな批判に晒され、殺害予告の脅迫状まで届く過酷な日々の中、自らに「科学者の社会的使命とは何か」を問い続けながら、走り抜いた貴重な記録です。

身の回りから人権を考える80のヒント

武部 康広／著

解放出版社

その虐殺は皆で見なかったことにした
 裁判官だから書けるイマドキの裁判
 ロッキード
 紙幣と旅する
 中高生からの防犯
 ヤングケアラーわたしの語り
 広島平和記念資料館は問いかける
 戦後教科書運動史
 手話の学校と難聴のディレクター
 時代をまとうファッション
 家族と社会が壊れるとき
 ドイツの学校にはなぜ「部活」がないのか

舟越 美夏／著 河出書房新社
 日本裁判官ネットワーク／著 岩波書店
 真山 仁／著 文藝春秋
 高 康治／著 PHPエディターズ・グループ
 武田 信彦／著 ペリかん社
 澁谷 智子／編 生活書院
 志賀 賢治／著 岩波書店
 依 義文／著 平凡社
 長嶋 愛／著 筑摩書房
 渡辺 明日香／著 NHK出版
 是枝 裕和／著 NHK出版
 高松 平藏／著 晃洋書房

自然・ビジネス・産業

ヘンな科学
 始まりから知ると面白い物理学の授業
 トポロジカル物質とは何か
 美しすぎる地学事典
 神秘の昆虫ビワハゴロモ図鑑

五十嵐 杏南／著 総合法令出版
 左巻 健男／編著 山と溪谷社
 長谷川 修司／著 講談社
 渡邊 克晃／著 秀和システム
 丸山 宗利／著 エクスナレッジ

『中銀カプセルスタイル 20人の物語で見る誰も知らないカプセルタワー』

中銀カプセルタワービル保存・再生プロジェクト/編 草思社

1972年に竣工した中銀カプセルタワーは、建築家の黒川紀章が設計した建物です。国内外から高い評価を得ていますが、老朽化のため、解体が検討されています。40年以上の月日を経ても、「未来」を感じさせるこの建物には、今も多くの人々が住み続けています。部屋の大きさは5畳半から6畳半。キッチンも洗濯機置き場もなく、給湯設備が故障しているため、お風呂が沸かせない部屋もあります。けして住みやすいとはいえないこの空間に、なぜ人々は心惹かれるのでしょうか。20人の住人たちがそれぞれの暮らし方を通して、カプセルタワーの魅力を教えてください。



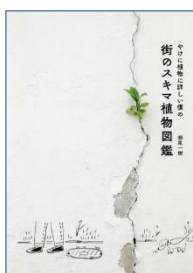
よくわかるデザイン心理学
 宇宙飛行士選抜試験
 今すぐ使えるかんたんZoom
 トコトンやさしいウェアラブルの本
 最新日本の農業図鑑
 今さら聞けない有機肥料の話きほんのき

BB STONEデザイン心理学研究所／著 日刊工業新聞社
 内山 崇／著 SBクリエイティブ
 マイカ／著 技術評論社
 塚本 昌彦／著 日刊工業新聞社
 ナツメ社
 農山漁村文化協会

芸術・趣味

美しい苔の庭

烏賀陽 百合／著 エクスナレッジ



『やけに植物に詳しい僕の街のスキマ植物図鑑』 瀬尾一樹/著 大和書房

ここに、コンクリートの石畳の隙間から生える植物を、上から写した写真があります。ただの雑草に見えますが、この1メートルほどの隙間にセイヨウタンポポ、スズメノカタビラ、カタバミ、ノゲシなど、7種類の植物が生えていることが分ると少し驚きます。名前が分かったとたんに、知り合いが増えたみたいな楽しさがあるのです。これぞ、「遠出しなくても、家から半径100mに広がる宇宙」なのだ実感する本です。

乗れない鉄道をゆく

イカロス出版

名画に学ぶにつぼん筆ペンイラスト
 かな、楷書、行書で学ぶボールペン字の上品な書き方
 0からはじめるやさしい手縫いの革小物
 細野晴臣と彼らの時代
 高校ラグビー花園の記憶
 幻の名窯湖東焼

日本放送協会／編
 浅倉 龍雲／著
 松崎 雅子／著
 門間 雄介／著
 ラグビーマガジン／編著
 彦根城博物館／編

NHK出版
 日貿出版社
 日本ヴォーグ社
 文藝春秋
 ベースボール・マガジン社
 彦根城博物館

ことば・文学・小説

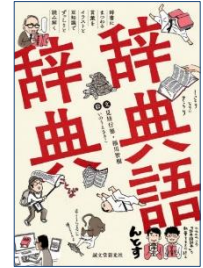
自分を励ます英語名言101
 あの人と短歌

小池 直己／著
 穂村 弘／著

岩波書店
 NHK出版

『辞典語辞典』 見坊行徳&稲川智樹/文 いのうえさきこ/絵 誠文堂新光社

辞書に関する語＝辞典語ばかりを集めた辞典。見出し語は、辞書学の専門的な述語から、個別の辞典の書名、編纂者や関係者、辞典を取り扱ったフィクション作品、架空の辞書名まで681にも及びます。中には、一見辞書とのつながりが想像できない語もあり、辞書の基礎知識から裏話まで楽しめます。楽しいイラストをまじえながら解説しつつ、書籍全体の雰囲気や解説文の重厚さなどは、随所に辞典らしさを取り入れており、遊び心いっぱいの本です。



『ばあさんは15歳』 高校入学目前、昭和時代にタイムスリップ！ 物語の相棒は祖母
 『珈琲屋の人々 どん底の女神』 過去を抱く店の主人とご近所さん。シリーズ第4弾
 『晩夏 少年短篇集』 誰もが通り過ぎ、二度と還れない日々を鋭敏な感性で描く
 『ハーゼルの密書』 1939年、上海。蒋介石に繋がる人脈の中から協力者を探せ
 『アクティバイター』 羽田に突如飛来したステルス爆撃機。積んでいるのは核兵器！？
 『京都スタアホテル』 老舗ホテル自慢のレストランが、悩めるお客様をおもてなし
 『旅路の果てに 大江戸木戸番始末 14』 毒薬の処方箋を追って東海道中へ
 『ははのれんあい』 いびつでも、欠けがあっても。懸命に生きるある家族の物語
 『月下美人を待つ庭で 猫丸先輩の妄言』 日常に潜む謎を、軽妙な会話と推理で
 『神楽坂つきみ茶屋 禁断の盃と絶品江戸レシピ』 江戸時代の料理人の魂が、盃に
 『グリモアレファレンス 図書委員は書庫迷宮に挑む』 学校の図書館の地下に迷宮が
 『三つ巴 新・酔いどれ小藤次 20』 奉行所と小藤次が組んでニセ鼠小僧を成敗
 『私を月に連れてって』 叫びはいつも夜の果てに消えていく。現役高校生の人間賛歌
 『大福三つ巴 宝来堂うまいもん番付』 小さな板元(出版社)、前代未聞の番付づくり
 『十年後の恋』 離婚後10年、パリで芽生えた恋は新型コロナウイルスに翻弄される
 『境界線』 3.11から数年後。復興の闇と人々の祈りを描く宮城県警シリーズ第2弾
 『ヘルメスの審判』 大企業の利権と思惑に歯向かう中間管理職。経済エンタメ小説
 『北条五代』上・下 100年の興亡を描いた未完の大作。著者急逝後、伊東潤が完結
 『野良犬の値段』 突如現れた「誘拐サイト」の謎。日本全体を巻き込む劇場型ミステリ
 『隅田川御用日記 雁もどる』 「隅田川御用帳」を継ぐ新シリーズ第1弾
 『メイド・イン京都』 婚約後、彼は実家で豹変。美咲は趣味のTシャツづくりに没頭
 『アンブレイカブル』 罪状捏造に走る官憲と文学によって信念を貫く男たちとの闘い
 『ライト・スタッフ』 映画会社の助監督試験に落ち、運命的な出来事から照明技師へ
 『移動図書館の子供たち』 16人がつづる、小説でもエッセイでも詩でもない「短文」
 『ふつうでない時をふつうに生きる』 日常を見直し、自分のペースを発見して
 『「原っぱ」という社会がほしい』 未完の論考に込めた思い。著者最後のメッセージ
 『はじまりの24時間書店』 時は1969年、『パンブラ氏の24時間書店』前日譚

阿川 佐和子／著 中央公論新社
 池永 陽／著 双葉社
 井上 靖／著 中央公論新社
 上田 早夕里／著 光文社
 冲方 丁／著 集英社
 柏井 壽／著 小学館
 喜安 幸夫／著 光文社
 窪 美澄／著 KADOKAWA
 倉知 淳／著 東京創元社
 斎藤 千輪／著 講談社
 佐伯 庸介／著 KADOKAWA
 佐伯 泰英／著 文藝春秋
 鈴木 るりか／著 小学館
 田牧 大和／著 講談社
 辻 仁成／著 集英社
 中山 七里／著 NHK出版
 楡 周平／著 KADOKAWA
 火坂 雅志／著 朝日新聞出版
 百田 尚樹／著 幻冬舎
 藤原 緋沙子／著 光文社
 藤岡 陽子／著 朝日新聞出版
 柳 広司／著 KADOKAWA
 山口 恵以子／著 潮出版社
 我妻 俊樹／(他)著 柏書房
 岸本 葉子／著 中央公論新社
 橋本 治／著 河出書房新社
 ロビン・スローン／著 東京創元社

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。